

タイムスタンプ設定

本機能は「メモリーモード」で使用するモードです。
デフォルトの設定は <日付年>, <時間>, <バーコードデータ>の順番に表示されます。
※日付年、時間については設定で表示方法を変更することが出来ます。

タイムスタンプ設定方法

- ① : バーコードリーダーをメモリーモードにします。
- ② : 下記バーコードをスキャンします。



- ③ : 表示したい順番の通りに下記の 2, 3, 4 の数字のコードを読み取ります。
例 : バーコードデータ、日付年、時間の順番にする場合は 4, 3, 2 のコードを読み取ります。

Code	設定
2	日付、年
3	時間
4	バーコードデータ



- ④ : 最後に②のコードを読めば設定が完了します。

※設定をミスして設定のコードやバーコードが読めなくなった場合は下記バーコードを読み取って再度①から設定を行ってください。



区切り文字設定

タイムスタンプ設定の日付年、時間、バーコードデータの区切り文字の設定になります。

※デフォルトの設定はコンマ (,) になっています。

デフォルト表示例 : 12345, 01:01:18, 05/01/2020

① : バーコードリーダーをメモリーモードに設定します。

② : 下記バーコードをスキャンします。



③ : 設定したい区切り文字を別紙の区切り文字コード表から選択してスキャンします。

④ : 最後に②で読んだコードを読めば設定完了です。

※設定をミスして設定のコードやバーコードが読めなくなった場合は下記バーコードを読み取って再度①から設定を行ってください。



データフォーマット①

タイムスタンプのデフォルトのデータフォーマットは DD (日付) /MM (月) /YYYY (年) (Code = 09)です。この表示方法を変更することができます。

- ① : バーコードリーダーをメモリーモードに設定します。
- ② : 下記コードを読みます。



- ③ : 下記フォーマット表から設定したいものを選び、左に書いてある [Code] の番号を読みます。
※Code のコードについては別紙 Code 表より確認してください。

Code	ate Format	Code	ate Format
01	DD-MM-YYYY	09	DD/MM/YYYY
02	MM-DD-YYYY	10	MM/DD/YYYY
03	DD-MM-YY	11	DD/MM/YY
04	MM-DD-YY	12	MM/DD/YY
05	YYYY-MM-DD	13	YYYY/MM/DD
06	YY-MM-DD	14	YY/MM/DD
07	DD-MM	15	DD/MM
08	MM-DD	16	MM/DD

- ④ : ②で読み取ったコードを読めば設定完了です。

※設定をミスして設定のコードやバーコードが読めなくなった場合は下記バーコードを読み取って再度①から設定を行ってください。



データフォーマット②

■時間（時間、分、秒）の設定

HH(時間)MM(分)SS(秒)になります。

- ① 下記コードを読みます。



- ② 表に従ってどちらのフォーマットにするかを選択肢 Code の数字のコードを読みます。
※Code 表に関しては別紙に記載しているのでそこから数字を読んでください。

Code	Time Format
01	HH:MM:SS
02	HH:MM

- ③ ①のコードを読み込むと設定完了です。

■年月日・時間の設定について

入力される日付、時間の設定を行います。

【年月日の設定】

- ① 下記コードを読みます。



- ② 年月日を設定します。別紙数字のコード表から読取りをしてください。
例：2024-07-01②設定する場合
別紙数字のコード表から、2, 4, 0, 7, 0, 1 の順番でコードを読みます。

- ③ ①のコードを読みます。これで年月日の設定が完了します。

【時間の設定】

- ① 下記のコードを読みます。



- ② 時間の設定をします。別紙数字のコード表から読取りをしてください。
例：午前8時10分30秒で設定を行う場合
別紙数字のコード表から、0, 8, 1, 0, 3, 0 の順番でコードを読みます。

- ③ ①のコードを読みます。これで時間の設定が完了します。

※設定をミスして設定のコードやバーコードが読めなくなった場合は下記バーコードを読み取って再度①から設定を行ってください。



数字コード表



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9